

専門課程シラバス

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	単位 1 ・ 時間15(5)	開講時期	1年・後期
授業科目名	疾病論Ⅳ(運動器系)			授業形態	講義
担当教員	安部 裕美子		実務経験	○(理学療法士)	
授業概要	運動器系において出現する症状は多種、多様である。運動器系の解剖生理を理解し、その症状が発生する原因、その病態生理を学び、原疾患との関連を理解し、看護につなげられるよう学習する。				
学習目的	運動器系に関する構造と機能および他臓器との関連を理解する 疾患の診断に必要な症状と兆候、診断技術を理解する 運動器系疾患の症状と兆候を理解する				
到達目標	人体の構造と機能で学んだ運動器の正常状態について述べられる 運動器系に異常が生じる主な原因と身体全体への影響が述べられる 運動器疾患の診断の流れを述べられる 主な検査内容と基準値が述べられる 各運動器疾患に伴う主な症状や兆候を説明できる。				
授業内容	<p>1、2 運動器の構造と機能</p> <p>3、4 症状とその病態生理</p> <p>5、6 症状とその病態生理</p> <p>7、8 診断・検査と治療・処置</p> <p>9、10 診断・検査と治療・処置</p> <p>11、12 疾患の理解 外傷性(外因性)の運動器疾患</p> <p>13、14 疾患の理解 内因性(非外傷性)の運動器疾患</p> <p>15 疾患の理解 内因性(非外傷性)の運動器疾患</p> <p>終講試験</p>				
評価方法	筆記試験、授業態度等で総合的に評価する。				
教科書	系統看護学講座 専門分野 運動器 成人看護学10 第16版第1刷 医学書院 2025				
参考図書 等					
備考					